

政治に関心でも無関係ではられない！ 今の政治状況をチェックしよう！

経過とポイント

7月14日、岸田首相は記者会見において、街頭演説中に銃撃され死去した安倍元総理の国葬を実施すると表明しました。そして「安倍元総理を追悼するとともに、我が国は暴力に屈せず民主主義を断固として守り抜く決意を示す」ことを語っています。

国葬を行う理由について、以下の4点を述べました。

- ① 憲政史上最長の8年8カ月にわたり首相の重責を担ったこと
- ② 経済再生や外交などで残した功績
- ③ 国際社会からの極めて高い評価
- ④ 突然の蛮行による逝去で国内外から幅広い哀悼・追悼の意が寄せられていること

7月22日には、国葬を9月27日に日本武道館で行うことを閣議決定しました。

世論は二分化

- ✓ 物価やエネルギー高騰によって、生活が苦しくなっている中で、税金を使ってまで行うことなのか？
- ✓ 国葬で功績を讃えることを通じて、改憲に向けた政治利用ではないのか？
- ✓ 法の下での平等に反していないか？

世論が二分化している今、国会で議論を尽くして、国民への説明責任を果たすべきです！

本日から行われる臨時国会に注目です！